

2021年度膜工学秋季講演会・膜工学サロン開催プログラム

共催:神戸大学先端膜工学研究センター 一般社団法人先端膜工学研究推進機構

日時: 2021年9月28日(火)講演会:13:00~15:55・膜工学サロン:16:10~17:50
 場所: 講演会:神戸大学 先端膜工学拠点407会議室より ZOOM オンラインライブ配信
 司会進行: 司会:前半 工学研究科 応用化学専攻 石田謙司教授
 司会:後半 科学技術イノベーション研究科 吉岡朋久教授

13:00~15:55【講演会】

	講演内容	講演者
司会:工学研究科 応用化学専攻 石田謙司教授		
13:00~13:10	神戸大学挨拶	学長 藤澤正人氏
13:10~13:15	先端膜工学研究推進機構機構長挨拶	先端膜工学研究センター長 先端膜工学研究推進機構長 松山秀人
13:15~13:35	「文科省における産業連携・地域支援施策の概要(仮題)」	文部科学省 科学技術・学術政策局 産業連携・地域支援課 地域支援室長 池田一郎氏
13:35~14:20	「化学業界のCO2排出削減に貢献する『ヒートポンプ式蒸留装置』」	木村化工機(株)開発部 部長 池田博史氏
14:20~14:25	休憩	
司会:科学技術イノベーション研究科 吉岡朋久教授		
14:25~15:10	「Membrane Based Revolution」	中央大学理工学部 人間総合理工学部 教授 理工学研究科 都市人間環境学専攻 山村 寛氏
15:10~15:55	「産官学連携の変遷と新たな価値形成」	京都大学 大学院総合生存学館(思修館) 特定教授 桑島 修一郎氏

16:10~17:50【膜工学サロン】オンラインライブ配信 (ZOOM)

【膜工学サロン】 下記グループを選択して申込用紙にご明記の上、ご参加ください。 (別紙添付資料のグループのテーマご参照)	各グループ毎に開催
--	-----------

グループと講演タイトル	講師	開催方法(プラットフォーム)ZOOMによるライブ配信	担当教員
サロンA「塗布膜」 光コーヒレンストモグラフィによるスラリー塗布膜乾燥過程の その場観察	横浜国立大学 大学院環境情報研究院 人工環境・情報部門 教授 多々見純一氏		菰田悦之
サロンB-1「水処理」 逆浸透膜におけるスケール複合バイオフィリング制御への ナノバブルの適用とその洗浄効果	新潟薬科大学 応用生命科学部 博士研究員 大野 正貴氏		長谷川 進
サロンB-2「水処理」 半導体洗浄用超純水物語 第10弾 ー低圧・超低圧RO膜開発を通して膜事業への影響ー	神戸大学科学技術イノベーション研究科 教授 新谷卓司氏		新谷卓司
サロンC 「有機薄膜」 次世代型有機発光ダイオードの開発 ～近赤外・Ultra-Flex・極低電圧～	富山大学工学部電気電子工学コース 助教 森本勝大氏		石田謙司 堀家匠平 小柴康子
サロンD「膜材料合成化学」	本サロンは秋季は休会し、サロンCと合同開催します。		森 敦紀 岡野健太郎 鈴木登代子
サロンE「ガスバリア膜」 多糖類を用いた有機無機ハイブリッドガスバリア膜の作製と その特性	神戸大学大学院海事科学研究科 教授 蔵岡孝治氏		蔵岡孝治
サロンF「ガス分離膜」 異なる有機配位子を用いたZr系MOF膜の合成	東海国立大学機構 岐阜大学工学部 化学・生命工学科 准教授 宮本 学氏		市橋祐一 神尾英治 谷屋啓太
サロンG「膜バイオプロセス」 細胞の運命を操る技術を用いる医学研究	科学技術イノベーション研究科 先端医療学分野 医学研究科 iPS細胞応用医学分野 教授 青井貴之氏		荻野千秋 丸山達生
サロンH「有機溶剤超ろ過膜」 膜分離を活用した有機溶剤回収 ー リチウムイオン電池製造工程 におけるNMPリサイクル ー	オルガノ(株)技術開発本部 開発センター 高純度技術グループ 課長代理 寺師亮輔氏		熊谷和夫
サロンI 「先進膜材料・膜プロセス」 金属有機構造体を用いた分離膜と気体分離プロセス	国立研究開発法人産業技術総合研究所 化学プロセス研究部門 主任研究員 原 伸生氏		吉岡朋久 中川敏三
サロンJ「バイオ・メディカル・食品プロセス膜」 バイオ医薬品の開発および製造におけるクロマトグラフィ技術の 最新の動向	Cytiva(グローバルライフサイエンステクノロジー・ジャパン(株))アプリ ケーション営業部バイオプロセス デザインインエグゼクティブテクニカ ルススペシャリスト 稲川淳一氏		加藤典昭